

I

- 問1 自分の話す順番がきた時、リンカーンは聴衆に、もう午後5時であること、おそらくダグラスと同じくらい話す時間が自分も必要であること、そしてダグラスはそれに対して返答することになることを述べた。
- 問2
- ・長時間の討論を聞き続けられる集中力があった。
 - ・一つの文がどれほど長くても、構造が複雑でも理解することができた。
 - ・歴史的事実や複雑な政治的問題に関する討論を理解できた。
- 問3 ダグラスはリンカーンに7つの質問をしたが、もし聴衆が当時の主な社会問題に精通していなければ、そのすべての質問の意味が全く分からなかったであろう。
- 問4 2,4

II

- 問1 瞑想をすればするほど、私達の人間としての生き方に関して何かが欠けているという思いがますます強くなってきた。
- 問2 常に痛みや苦しむなどの病気に患者が立ち向かう手助けとして、仏教を基本とした瞑想を利用できたとしたらどうであろう。
- 問3 忙しい現代社会における心の在り方を考えるマインドフルネスの活動の中心地が、その忙しい社会を作り出したハイテク産業の聖地ともいえるシリコンバレーであること。
- 問4 3,6

III

- 1 Living by Zen leads you to realize small things which have existed in your mind but you haven't noticed. But when these small things influence your life, they are no longer small but great things to you.
- 2 The best way of living differs from person to person. So you need to decide by yourself your way of living without being influenced by other people and trends.